

開催日時：2003年8月20日（水） 13：30～17：00

場 所：a xビル 4階 アクスネット CDルーム

参加者数：委員13名、他部会委員1名、河川管理者10名

## 1 決定事項

- ・ 山村リーダーと荻野サブリーダーが本日の各班報告を元に住民参加部会の意見書案を作成し、第6回住民参加部会（8/28開催）に提出する。庶務は、本日の検討会での意見を早急にまとめ、委員に送る。
- ・ 各委員は、8/22（金）までに、住民参加部会の意見書に記載すべき意見を提出する。
- ・ 各委員は、「社会的合意のあり方」に関する意見を提出する。
- ・ 8/28～9/4までに部会長、部会長代理、とりまとめリーダー・サブリーダー、各班リーダーの7人で作業部会を開催し、9/5の委員会に向けて、住民参加部会の意見書の最終調整を行う。
- ・ 第6回住民参加部会（8/28開催）にて、河川管理者より、対話集会に関する取り組みの現状について説明を行っていただく。

## 2 検討内容

### 委員会、他部会の状況報告

庶務より、資料1「委員会および各部会の状況（提言とりまとめ以降）」をもとに、委員会及び他部会の活動状況等について報告が行われた。

### 説明資料（第2稿）の検討についての意見交換

#### ）住民との対話集会に関する河川管理者との質疑応答

住民との対話集会の取組みの現状や問題点に関して河川管理者と委員との質疑が行われた。河川管理者から、“対話集会については現在準備段階であり、具体的な取組みはまだこれからである”との説明があった。また、河川管理者に対して、対話集会の進行状況を逐次委員会や部会に報告して頂きたいとの要請があった。

#### ）各班からの報告と意見交換

部会の意見とりまとめに向けて、各班から状況報告および意見交換が行われた。

#### <主な意見>

- ・ 社会的合意のあり方について、部会として意見をまとめる必要がある。
- ・ 施策に対して、住民側から具体的な提案がなされる仕組み作りが必要である。
- ・ NPOには財政面で課題がある。行政の下請けにはいけない。
- ・ 住民参加を組織化する場合は緩やかな連帯でないと続かない。

#### ）次回部会について

次回の部会までの各委員の作業について話し合わせ、上記「1.決定事項」の通り決定した。

以上

このお知らせは委員の皆様にご会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」を参照下さい。